



連合長崎

イースターニュース

2020 No.2

連合長崎青年委員会
発行日 2020.11
発行責任者 山本 稔紘
編集者 樋室 祥平

連合長崎平和活動報告

〈2020平和行動in長崎Webによるメッセージ発信〉

連合が主催する2020平和4行動は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点からすべて中止とされ、構成組織、地方連合会への参加要請は行わないこととなりました。

これに伴い、「平和行動in沖縄・広島・長崎・根室」の各行動やメッセージは連合本部ホームページ「7つの絆平和運動」において動画コンテンツとしてWeb配信されました。

また、連合本部は戦後75年となる2020年の平和行動にむけて、2月より「未来につなぐ」をキーワードに全国を4つのグループに分け各地方連合会において、次世代を担う若者を中心に平和への想いを旗に記入しリレーしていく「希望の旗～未来につなぐメッセージ～」を展開することし、連合長崎青年委員会・女性委員会においてもメッセージの発信を行いました。



長崎からのメッセージ:長崎を最後の被爆地に!核兵器の脅威から未来を守ろう!

〈連合長崎平和行動〉

毎年開催されてきた「平和ナガサキ集会」「万灯流し・万灯作成」は中止されましたが、被爆から75周年の節目の年でもあり、被爆地長崎から核兵器廃絶と恒久平和へのメッセージを発信するために、連合長崎独自行動として「平和の泉清掃」「慰霊の集い」「ピースウォーク」が開催され連合長崎青年委員会としても運営に携わりました。

平和の泉清掃(2020年7月23日)



慰霊の集い(2020年8月8日)

千羽鶴献納(2020年8月8日)



ピースウォーク(2020年8月8日)

連合長崎青年委員長より「慰霊の集い」において発信したピースメッセージ全文を下記に記載します。

ピースメッセージ



青年委員会委員長
山本 稔紘
(基幹労連)

今から75年前の1945年8月9日、原子爆弾の投下により、長崎は一瞬にして焼け野原になり多くの命を奪われました。今もなお、被爆の後遺症に苦しんでいる方々もいます。

歴史の過ちを繰り返すことがあってはならないにもかかわらず、核弾頭は世界に13,410発も存在し、私たち人類は核兵器の脅威にさらされています。

核兵器禁止条約が2017年7月に国連で採択されました。日本は未だに批准していません。日本政府は唯一の戦争被爆国として、速やかに署名・批准の手続きをおこない、この条約の発効に

向け、核兵器保有国と非保有国との橋渡しの役割を担うことを強く要請します。

また、被爆者の平均年齢は83才を超え高齢化が進んでいます。

私たち若い世代が核兵器の非人道性と戦争の悲惨さを語り継ぎ、次の世代につなげていくことが大切です。

平和でなければ私たちが大切にしているすべての営みは成り立ちません。

被爆地広島とともに、世界中の人々と一緒にこの地球上から核兵器をなくし、戦争をなくし、安心して暮らせる社会を作りましょう。

働く仲間の皆さんと、今日のこの「慰霊の集い」を期に、心新たに、核兵器廃絶、世界の恒久平和を実現するために共に頑張りましょう。

ノーモアヒロシマ ノーモアナガサキ ノーモアヒバクシャ

お知らせ

連合長崎青年委員会「学習会」 「第31回総会」開催のお知らせ!!

学習会・第31回総会

日時:2020年12月5日(土)13:30～(受付13:00～)

場所:セントヒル長崎 2階 妙見

※スケジュール概要

13:00～受付

13:30～学習会(30分)

14:00～14:15(休憩・総会設営)

14:15～第31回総会

16:30 閉会

※皆様のご参加をお待ちしております!

連合長崎青年委員会 Facebook

連合長崎青年委員会Facebookを開設しています。青年委員会の活動を紹介していきますので、ご覧の際はぜひ「いいね!」をよろしくお願いします。

右のアクセスコードからアクセスできます。



※Facebookのご利用にあたってはFacebook社の利用規則に則って行ってください。